

「ガラスと私のきらめく出会い」

11/3(祝)～12日(きらら交流館ほか)

創造・現代ガラス展

11月3日から12日まで、きらら交流館で開催された「現代ガラス展」を中心に、市内各所で“ガラス”にちなんだイベントが展開されました。



ガラスをみる

▼竹内^{でんじ}傳治とゆかりの作家10人展
竹内傳治氏と竹内氏にゆかりのある作家10人の作品が、文化会館のロビーに展示されました。



▲現代ガラス展

「第3回現代ガラス展」の入選作品や地元出身の竹内傳治氏の作品が展示されました。

▼ガラスの「音」プロジェクト

太平洋セメント山手倶楽部で開催された「グラスハーブコンサート」では、石川県を中心に活躍する演奏グループ「ふあるぺ」と本山校区の有志による「きららグラスコンサート」が出演し、大正ロマンのあふれる洋館にガラスの音色が響き渡りました。



ガラスに感動



ガラスを体験

▼ガラスの「夢」プロジェクト

来年小学校1年生になる市内の子ども311人の手形で作られたガラスのモニュメントの除幕式が行われました。

参加した子どもたちは、自分の手形を探して、手をあててくらべていました。



▲ガラスの「種」プロジェクト

抽選で選ばれた小学校1年生が、ガラス造形作家の西川さんに指導を受けながら、ペーパーウェイト作りに挑戦しました。

竹内傳治氏について

本市出身の竹内傳治氏は、ガラス造形作家として世界的に活躍され、東京国立近代美術館、英国立ビクトリア&アルバート美術館など世界各地の美術館に作品が収蔵されています。

平成12年、小野田市制施行60周年を記念して行われたガラス作家60人による「日本現代ガラス展」、翌年

の若手ガラス作家の育成を目的としたコンペティション「第1回現代ガラス展 in おのだ」の企画・実施に尽力されましたが、開催直前の平成13年7月に惜しくも急逝。58作品が市に寄贈され、市役所・総合事務所・図書館・公民館などに展示されています。

